

新治市民の森

にいほろ
しみんのもり

を歩こう。マップ



1 やまめ山

クマギヤナリの本につくヤママユが
たくさんいたので、地名になりました。
山女ではありません。ヤママユの
茸は、絹糸の
最高級品と
されていました。



2 穴谷戸

古墳の跡とも言われ、たくさん
穴がありました。現在は埋め
立てられています。また、ここは湧
き水が豊富で灌漑用水として
利用されて
いました。



0 500m

デザイン © いしかわけんてい

三保市民の森



3 向山

クマザサ=熊笹
スギ・ヒノキの
熊笹
限笹
林床にクマザサ
が一面に生えています。クマザサは
横浜から消えつつあり、まとまって
生育しているのは、緑区ではここだ
けだと思われています。

4 籠場

測量の時、検見坂から見下ろし
た谷戸の名前を聞かれて答え
られなかった地主さんが、たまたま
田んぼのふちに籠が置いてあった
ので、籠場と
答えた、という話。



5 常見谷戸

（じょうけんやと）
糸田長い田んぼで、底なしに深い箇所
があり、耕耘機
も使えないほどの
どろが田だったそうです。

緑と水の回廊構想
「ゆめはま2010プラン緑区計画」の中
で区の魅力を高める事業として、位置づけ
られているのが「緑と水の回廊構想」です。
緑区の豊かな緑や水の資源を、貴重な財産
として次の世代に継承し、それを活用して
区民の憩いの場、自然体験の場としていく
ことを目的としています。新治市民の森は、
隣接の三保市民の森とともに、この回廊の
最大の拠点となっています。